

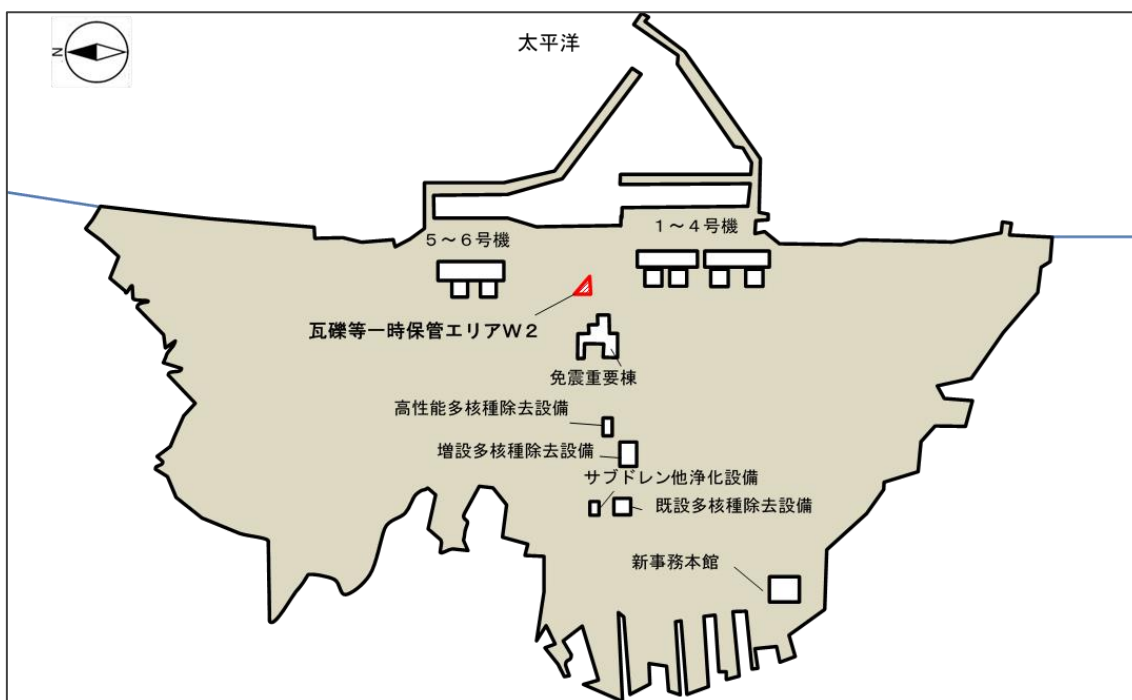
福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和3年8月26日（木）
- 2 確認箇所
瓦礫類一時保管エリアW2
- 3 確認項目
瓦礫類一時保管エリアW2の現況確認
- 4 確認結果の概要

本年3月に瓦礫類一時保管エリアW2で放射線量の高いゲル状物質が確認されたことを受けて、東京電力では、確認された箇所のアスファルトの剥ぎ取りを実施して再舗装するなど、エリア全体での対策を進めている。

前回確認時（令和3年7月29日）、エリア内のアスファルトの剥ぎ取り作業が完了していたことから、その後の状況について確認した。（図1）

- ・現場確認時、エリア内のアスファルトが剥ぎ取られた箇所の再舗装が完了していた。（写真1）
- ・同エリアの排水溝は清掃が実施されるとともに、設置されていた吸着材は取り外され、排水溝脇に置かれていた。（写真2）



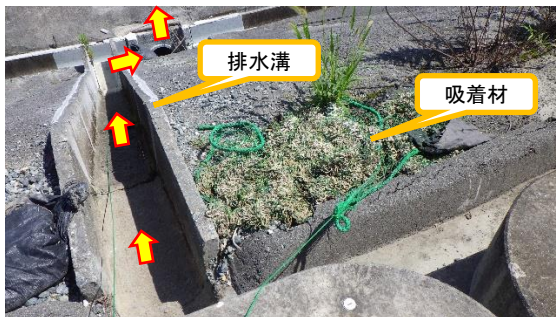
（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
 エリア全体の状況（西側から撮影）
 （令和3年7月29日撮影）



(写真1-2)
 同左
 （令和3年8月26日撮影）



(写真2)
 排水溝の状況
 （矢印は水の流れる方向）

- 5 プラント関連パラメータ等確認
 本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。